

8月24日から、パラリンピックが始まります。コロナ禍での大会には賛否はありますが、障害は違えども障害を抱えた人の一人の親として、「努力の人たち」の競技にテレビの前でマスク声援を送ろうと思います。



◆◇————— みんなねっと情報 —————◆◇

◆ 「みんなねっと精神科医療への提言」を補う優れた資料的番組放映をうけて7月31日にNHK(Eテレ)で放映されたETV特集「ドキュメント 精神科病院×新型コロナ」を受けて、日本の精神科医療の現状について、みんなねっとでコメントを発表しました。

(略)…先日、7月31日にNHK(Eテレ)で放映されたETV特集「ドキュメント 精神科病院×新型コロナ」を観た会員さんから多くの反響をいただきました。…(中略)その中で、精神科病院に入院する陽性患者には医療体制が保障されず、人権も命も守られていない実態が浮かび上がりました。…(中略)なぜ、一般市民が受けられる治療が、精神疾患患者には保障されないのでしょうか。しわ寄せのように一番弱い立場の人たちに社会の歪みが表れていることがよくわかります。…(中略)放映された内容では、精神疾患患者が新型コロナの医療対応が十分に受けられないこと他に、世界の中で入院患者数がずば抜けて多い入院中心の精神科医療という日本の現状が提示されていました。…(中略)世界の中で日本の精神科医療がずば抜けて歪(いびつ)な状況にあることを示しています。私たちは、このような日本の精神科医療の実際をみなさんに知っていただいたうえで、ぜひ、「みんなねっと精神科医療への提言」について一緒に考え、発展させるためのお力添えをいただきたいと思います。

◆ 2021 みんなねっと東京大会(全国精神保健福祉家族大会 in 東京)開催します。

大会テーマ:「誰もが安心して住み続けられる社会をめざして」

2年ぶりの大会です。会場とオンラインのハイブリット開催になります。

左記サイトからお申込みできます。 <https://minnanet2021.peatix.com/>

【10月7日(木)全体会(調布市文化会館たづくり くすのきホール)】 *10:30~ 受付開始

11:40~ 開会式

12:55~ 基調講演:白石弘巳氏「家族が生きいきと地域で暮らしていくために~医療・福祉の連携~」

15:05~ 特別講演:斎藤正彦氏「首都圏東京の精神医療を考える~都立松沢病院の取組~」

16:35~ 閉会式

【10月8日(金)分科会(北区赤羽会館 講堂・大ホール)】 *9:30~受付開始・出席可能分科会『1か所』

(分科会1, 2・・・10:00~12:00) (分科会3, 4・・・14:00~16:00)

分科会1 (講堂)地域づくり~地域移行・地域生活支援体制を考える~

助言者:伊澤雄一氏(はらからの家家族会理事・総合施設長)

問題提起者:井之頭病院地域連携室 原瑞穂、千葉信子((有)多摩たんぽぽ介護サービスセンター)

分科会2 (大ホール)精神疾患からの回復をどう支援するか~就労支援を通して~

助言者:池淵恵美氏(帝京平成大学大学院心理学研究科教授)

問題提起者:小林由美子氏他(多摩棕櫚亭協会他)

分科会3 (講堂)なぜ子どもは暴力を振るうのか?暴力はどうしたら止むのか?

助言者:蔭山正子氏(大阪大学高等共創研究員兼大学院医学研究科教授)

問題提起者:DVDに出演した当事者2~3名

分科会4 (大ホール)誰もが人生の主人公~子離れのススメ・親亡き後の準備~

助言者:増田一世氏(やどかりの里理事長・JD 常務理事)

問題提起者:多摩草むらの会(支援者・当事者)、渡部伸氏(「親亡きあと相談室」主宰)

【主催】東京都精神保健福祉家族会連合会(東京つくし会)

公益社団法人全国精神保健福祉会連合会(みんなねっと) <https://minnanet2021.peatix.com/>